

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2005年4月6日

2005年4月4日現在：

4月4日に終わる1週間の気温は平年を下回り、全州で降水があった。特に州南部では降雨と降雪で農作業は殆ど行われなかった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.4日であった。平原の土壌水分は前週に続き改善した。

2005年産冬小麦は全体の5%が節間伸長期 (Joint) に入ったが、この進捗は昨年より多少遅いが、5年平均より早い進展であった。土壌水分の改善と共に作柄も、前週より改善した。

土壌水分：4月4日現在

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	3	33	59	5
Subsoil (%)	19	34	43	4

生育状況：4月4日現在

	2005	2004	Average
Joint (%)	5	9	3

作柄状況：4月4日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	5	10	25	45	15
Last week (%)	7	8	26	43	16

Source : Colorado Agricultural Statistics Service

2005年3月31日農務省の発表による2005年産冬小麦の作付け面積予想は、2,650,000エーカーであり、2004年産作付面積(2,300,00エーカー)に対し15%増であった。

2005年1月26日付け農務省発表冬小麦品種別作付けランク：

2005年産冬小麦は、265万エーカーに作付けられ、品種別内訳は以下の通り。

Variety	2002 Crop	2003 Crop	2004 Crop	2005 Crop
Arkon	25.3 %	22.3	19.8	20.1
Tam 107	13.6	13.0	10.7	10.5
Prowers*	5.9	3.9	4.0	8.3
Prairie Red	13.9	16.0	14.8	6.7
Trego	2.4	3.3	5.7	6.3
Above	--	3.8	5.8	6.1
Jagalene	--	--	1.2	4.4
Yumar	4.8	3.6	3.6	4.4
Ankor	--	--	1.0	4.1
Lamar	3.6	3.3	2.6	3.3
Jagger	6.7	7.7	8.9	2.9
Other	30.5	30.8	30.8	22.9

Total	100.0	100.0	100.0	100.0
-------	-------	-------	-------	-------

Prowers* : Prowers and Prowers 99 Combined

Torego は2001年産より作付けが始まったHard White Winter Wheatであり、
順調な広がりを見せており、2005年産では第5位にランクされた。

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com